

こどもたちへ

▶ しんがたコロナウイルスについて

今、広がっているコロナウイルスは、あたらしいウイルスで、たくさん的人が、びょうきになりやすくなっています。

こどもは、コロナウイルスでは、はなみずやせきのような、かぜのしょうじょうが軽くすんでなおっていることがおおいようです。

ところが、おじいさん、おばあさんや、もともとびょうきをもっている人などは、このウイルスにかかると、むねがくるしくなったり、いきがしにくくなったりして、にゅういんしないといけなくなることがあります。なくなる人もいます。

びょうきになった人のはなみずや、せきや、くしゃみに、ウイルスがはいっていて、それがかかったり、ドアノブなどについているのをほかの人がさわって、その手で口やはなにさわったりすることで、びょうきになることが多いようです。

どんなときにうつるの？



ウイルスをもった人と
はなしたりする。



ウイルスのついた手すりや
ドアノブなどにさわる

うつったら、



せき・くしゃみ



はなみず



からだがだるい

うつらないようにするには



こまめな手あらい



人がたくさんいるところにはなるべく行かない

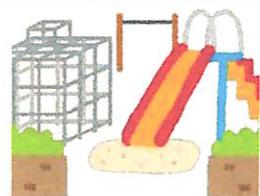
▶ がっこうがやすみのときは

がっこうのやすみがつづいて、おともだちとあそんだりすることができないと、気持ちがしんどくなり、イライラすることがあります。そうならないために、つぎのこと気につけましょう。

① いつもどおりのせいかつをしましょう。

- ・たっぷりねて、ごはんは、なるべくきまったくじかんに、3շょくをバランスよくたべましょう。

② うんどうできるじかんを取りましょう



- ・こうえんではしつたり、なわとびなどをしても大丈夫です。
- ・ゆうぐにさわったときは、手をあらいましょう。
- ・ゆうぐをさわった手で、はなや口などを、できるだけさわらないようにしましょう。

③ ほかの人にくつらないようにしましょう。

- ・せきやはなみずがある時は、でかけないでおうちでごしましょう。
- ・げんきな人も、マスクをするなど、うつらないようきをつけましょう。



④ ウィルスにかんするテレビやネットをみて、しんどくなったら、みないようにしましょう。

⑤ かぞくやともだちとはなししましょう。

- ・いえでカードゲームやボードゲーム、おはなしなどをして過ごしましょう。
- ・あえないともだちとは、いえの人にそุดんしてメールやでんわではなすようになしましょう。
- ・きもちがしんどいときは、一人でいるよりも、ちかくのおとなに相談しましょう。
- ・はなすおとながいないときは、いじめ110ばんにでんわをしてね。
- ・0120-671-388

⑥ きもちがしんどくなったら、そうだんしよう。

- ・きもちがしんどくなると、こんなふうになるかもしれません、けっしてとくべつなことではありません。おちつけばおさまることがおおいです。
- ・あまえたくなる
- ・しんぱいになる
- ・げんきがでない
- ・かなしくなる
- ・おねしょをしてしまう
- ・イライラする
- ・おこりっぽくなる
- ・きょうだいげんかがふえる
- ・こんなきもちがながくつづいたり、こまったりするときは、おうちの人やせんせいなど、ちかくのおとなにそうだんしてみましょう。
- ・そうだんは、でんわでもできます。
- ・いつもどちがうかも?とおもうときはそうだんしてみましょう。
- ・【そうだんできるところ：いじめ110ばん 0120-671-388】



⑦ いじめをしないようにしましょう。

- ・しんがたコロナウイルスにかかった人に、きずつけるようなことをいったりしたりするのはやめましょう。
- ・たとえば、
 - ・「ウイルスにかかっている」
 - ・「ウイルスがうつる」
 - ・などと言ってからかう、のけものにするなどです。
 - ・いじめはあってはならないことです。
- ・もし、そのようなばめんをみかけたらおうちのひとやせんせいなど、ちかくいるおとなにそうだんしてください。